

肥培かんがい施設事故調査委員会（第２回）の議事概要について

（会議日時）

平成２３年１０月１４日（金） １０：００～１２：００

（開催場所）

帯広開発建設部 第３・４会議室

（出席者）

委員長	辻 修	帯広畜産大学教授
委員	梅津 一孝	帯広畜産大学教授
	西部 博寿	十勝農業協同組合連合会畜産部長
	横濱 充宏	寒地土木研究所資源保全チーム上席研究員
	大江 良彦	帯広開発建設部次長（総務担当）
	日置 綾人	帯広開発建設部次長（港湾農水担当）
	山越 明博	帯広開発建設部技術管理官
	館石 和秋	帯広開発建設部帯広農業事務所長

（議事概要）

１．調査状況の報告について

- （１）当該肥培かんがい施設の構造と規模
- （２）肥培かんがい施設の変遷
- （３）肥培かんがい施設の運用状況
- （４）農家及び職員への危険性の周知状況

２．課題整理について

- （１）調査結果を踏まえた課題の整理

３．意見の概要

調査状況の報告の項目ごとに意見交換し、とりまとめた。[別紙]

4. 今後の委員会審議の進め方について

今後の委員会審議の進め方について事務局より説明

次回の肥培かんがい施設事故調査委員会は、11月下旬を目途に行う。

最終の肥培かんがい施設事故調査委員会は、年内を目途に報告書を取りまとめる。

調査結果を踏まえた課題の整理について

1. 当該肥培かんがい施設の構造と規模

○危険防止の視点

- ・ 建屋
換気対策等
- ・ 貯留槽
進入防止
転落防止ネットなど
蓋の落下防止

2. 肥培かんがい施設の変遷

○タイプ別の危険箇所の整理

3. 肥培かんがい施設の運用状況

○タイプ別の安全意識について

4. 農家および職員の危険性の周知状況

○農家の意識について

- ・ 危険性の周知徹底

○職員の意識について

- ・ 危険性の周知徹底

5. その他

- ・ モニタリングの継続

(まとめ)

○貯留槽等の糞尿貯留施設には進入しないことが必要ではないか、また、建屋等がある施設については別途換気対策等が重要ではないか。

○ガスデータについてはさらに生成及び低減にかかるメカニズムの検討も必要ではないか

○タイプ別の危険箇所の整理も必要ではないか。

○タイプ別の安全意識についての整理も必要ではないか。

○農家及び職員への危険性の確実な周知徹底が重要

○モニタリングの継続も必要ではないか。